

2016年 6月 7日

医学系研究の実施に関するお知らせ

研究課題名：インプラント埋入前後における歯槽骨の治癒過程とピクセル値との相関について

研究責任者：大阪歯科大学 歯学部 口腔インプラント学講座・助教・小林信博

1. 研究の対象

2017年4月から2020年9月の間に、本学附属病院
口腔インプラント科に来院し、インプラント治療を希望された満20歳以上の患者様200名

2. 研究目的

本研究では、インプラント埋入前後における歯槽骨の治癒過程を、歯科用コーンビームCTを用いて経時的に検討し、骨治癒をピクセル値として数値化することを目的とします。インプラント埋入後における歯槽骨の治癒過程は、歯槽骨の吸収、部位、量、そして骨質などの影響を大きく受けると考えられます。本研究によって、術前のピクセル値を確認することで、骨治癒の予測がつけば、治療計画がより綿密なものとなり期待されます。

3. 研究方法

歯周炎、歯牙破折、歯根嚢胞等により、抜歯が必要と診断された患者の抜歯予定部位の歯槽骨に対し、抜歯後または術前に一度、術後直後、3ヶ月、6ヶ月の合計4回、経時的に歯科用コーンビームCT（PreVista i3D、京セラ社製、照射野50mm×50mm、線量30~40 μ Sv）を撮影し計測します。また照射方向、角度を一定にするため、各々の被検者にインジケータを使用し骨治癒の状態を経時的に検討します。

4. 研究期間

学長による許可後 ~ 2021年3月末まで

5. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：本研究で用いることはありません。

情報：カルテに記載された性別、生年月日、カルテ番号 等

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の

様式 03-6_医学系研究の実施に関するお知らせ 170530

方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担 当 者：小林 信博

大阪歯科大学・歯学部・口腔インプラント学講座

住 所：〒540-0008 大阪市中央区大手前 1 丁目 5 番 17 号 大阪歯科大学附属病院 10 階

電 話：06-6910-1089